

ワンダー民話選

5~4歳

定番のロングセラー絵本をお届け！
一流作家・画家による大人気の昔話が勢揃い！

後世に残したい
珠玉の作品が12タイトル！
子どもたちに語り継ぎたい
味わい深い文章と
良質な童画が特徴です！

定価450円 本体417円
32ページ

4月号 「はなさかじい」



5月号
「にんじん
だいこん
ごぼう」



8月号
「うらしまたろう」



9月号 「さるかにむかし」



11月号
「さんまいの
おふだ」

4月 はなさかじい
文/渡辺節子 絵/岩本康之亮



犬を助けた、よいじいさまにはよいことがあり、いろいろなじいさまには悪いことが…。昔話の定番で楽しいお話です。

5月 にんじん だいこん ごぼう
文/木暮正夫 絵/渡辺和行



その昔、にんじんとだいこんとごぼうは、三人とも真っ白でした。あるとき、三人が熱い風呂に入ることになって…。

6月 ちからたろう
文/木暮正夫 絵/田木宗太



あかから生まれた、ちから太郎。みどころ太郎、いしこ太郎と力を合わせて、はげものを退治するお話。

7月 くらげほねなし
文/片岡輝 絵/赤坂三好



海に浮かぶくらげが、ふわふわで骨なしのわけとは？ 亀の甲羅にひびがはいつている理由とは？とんちいつぱいの由来話。

8月 うらしまたろう
文/渡辺節子 絵/せままさゆき



亀を助けた浦島太郎。お礼にと招かれた竜宮城で、乙姫から玉手箱をもらう。開けてはいけないと言われた浦島太郎だったが…。

9月 さるかにむかし
文/常光 徹 絵/瀧原愛治



いじわるな猿に騙された蟹のため、栗と白が協力して…。おなじみの話を、味わい深い文と絵で紹介。

10月 ふくろうのそめものやさん
文/高津美保子 絵/花之内雅吉



ふくろうの染物屋さんは、腕がよいと評判で、いろいろな鳥が羽を染めにやってきます。からすの色由来がわかるお話。

11月 さんまいのおふだ
文/小沢正 絵/廣川沙映子



こわい鬼はばから逃げるため、小僧さんは、和尚さんからもらったお札を使って…。ドキドキ感いっぱいのお話。

12月 さんねんねたろう
文/木暮正夫 絵/村上豊



三年と三月と三日もへうすかた寝てばかりいた若者が、あつくり起き上がった、船とわらじを作らせました。

1月 ゆめかいちょうじゃ
文/小澤俊夫 絵/二俣英五郎



長者の家に宝が埋まっている夢を見た若い男。その夢を売りたいと申し出た男に夢を売ること。さて、得をしたのは？

2月 うぐいすひめ
文/望月新三郎 絵/牧野鈴子



「二番目の蔵は見えないでほしい」姉様の言いつけを破ったときこりが二番目の蔵を開けると…。美しくも悲しいお話。

3月 そらまめとわらとすみ
文/望月正子 絵/篠崎三朗



そらまめ、わら、炭が一緒に旅に出ることに。歩くうち、川にぶつかります。さて、どうやって渡るのでしょう？